

決議

吾等は労働階級の立場より深く国際平和を愛し従って国際間に於ける労働階級相互の協力を衷心より望むものであること、今更古正近きないが唯日本労働者たるの自覚に基き國家存立の尊嚴に對しては確乎たる認識を持ち労働運動の基調を國家的信念に置くと共に第一義とする

以上の趣意に依つて團體の全國的叫合を固くこれが結成を期す
右決議す

昭和七年十一月六日

全國大會

滿洲國労働事情調査に關する件

東京聯合會

主 文

滿洲國の労働事情は直接に吾日本の労働者に關係するものであるが故に其の対策の

その調査機關を設けられたし。

理 由

滿洲國の独立は、世界的立場に於ても必然な事であると同時に経済的、國際的、民族的に吾が國との關係は、極めて緊密である、吾等は曾ては、労働大党を脱した重く原因は彼等が、滿蒙に對する、認識不足に依る處である、今や日本と滿洲とを繋ぐ労働者の提携ニそ必要である、而し新滿洲國の經濟状態は恐らく労働運動等の俱体的事實は見られぬであらうが、其の基礎をなす、労働事情こそ、一日も早く調査して、第一に日滿労働者の連絡、滿洲國労働者の健全なる労働運動の指標を決定すべきが吾が日本の労働者の任務と考へるものである。

決議

吾等は日滿労働者の提携と、滿洲國の健全なる労働運動の促進のため、可及的速に滿洲調査のため、代表派遣を實行せられたし